

第3回役員会

平成29年度



事業計画進捗報告 及び 今後の計画

平成29年12月4日
埼玉県シートメタル工業会

第3回役員会

- 日 時： 平成29年12月4日(月)
- 場 所： 喰心(大宮)
- 出席者： 福田(敏)会長、内藤副会長、
永友副会長、福田副会長、
清水副部会長、星野副部会長
金井副部会長、金杉副部会長、
羽山副部会長 赤土会計、
小俣会計監査、
- ・事務局： 山口、市川、新井



生産部会

・技能検定前学科講習1回目

【日 時】 平成29年10月20日(金)

【場 所】 プラザウエスト 第一セミナールーム

【参加者】 20名

・技能検定前学科講習2回目

【日 時】 平成29年11月17日(金)

【場 所】 プラザウエスト 第一セミナールーム

【参加者】 18名



・溶接セミナー

【日 時】 平成29年11月18日(土)

【場 所】 ポリテクセンター埼玉

【参加者】 13名



- 国内研修

訪問先 福島県

日程 11月22日(水)～23日(木/祝)

見学先 (株)相馬製作所様、
(株)アマダオートメーションシステムズ様

参加者 12社23名



平成29年度職業能力開発関係表彰式

- 平成29年11月15日(水)
- 明治記念館 富士の間
- いままでの当会の技能検定事業における貢献が認められ、厚生労働大臣表彰をいただきました。



第12回懇親ゴルフコンペ、(総務部会)

【日 時】 平成29年10月12日(木)

【場 所】 鴻巣カントリークラブ

【参 加】 25社32名



優 勝 金杉 賢治(株式会社ファイネス)
2 位 川上 博史(有限会社野火止製作所)
3 位 桜井 成丸(有限会社シルバーポート)



活動計画(生産部会)

➤技能検定前実技講習座学

【日 時】 平成29年12月15日(金)

【場 所】 プラザウエスト パソコンルーム

➤技能検定前学科講習3回目

【日 時】 平成30年1月19日(金)

【場 所】 プラザウエスト 第一セミナールーム

➤技能検定

学科試験日:平成30年1月28日(日)

会員:11社 27名 会員外 4名

実技試験日:平成30年2月10日(土)~12日(月/祝)

会員:15社 34名 会員外 4名

【場 所】 ものづくり大学

活動計画（経営部会）

工業会正副会長会

【日 時】 平成30年1月20日（土） 12:00～

【会 場】 フォーラム246

【参 加】 福田会長、内藤副会長、星野副部会長

今回は活動報告発表の予定

賀詞交歓会

【日 時】 平成30年2月19日（月）

【会 場】 川越プリンスホテル

- ・講演会:cocolo`ne（アトラクション）
- ・役割分担別紙
- ・来賓はいつもどおりに加え牧原議員とポリテクにも案内する

埼玉県シートメタル工業会 平成30年賀詞交歓会式次第



平成30年2月19日(月) 川越プリンスホテル

＜賀詞交歓会＞

18:00～20:00

会場:3階エメラルド

司 会	副会長	福田 治
1. 開宴の辞	副会長	内藤 浩正
2. 会長挨拶	会 長	福田 敏明

3. 来賓紹介

埼玉県産業振興公社
埼玉県職業能力開発協会
ものづくり大学
あんしん財団
株式会社アマダ
株式会社アマダ 南関東支店

4. 来賓祝辞

5. 新年のご挨拶

株式会社アマダ

様

6. 乾杯

副会長

永友 義浩

7

8. 祝電披露

司 会

9. 中々・閉宴の辞

副部長

金杉 賢治

活動計画(総務部会)

◇第4回役員会

【日 時】 平成30年3月15日(木)

【会 場】 大宮

◇第13回定時総会

【日 時】 平成30年6月5日(火)16:00～

【会 場】 ホテルブリランテ武蔵野

講師は上田知事などで次回役員会までに調整

その他

- 彩の国ビジネスアリーナ出展
 - ・ 日時 平成30年1月24日(水)～25日(木)
 - ・ 場所 さいたまスーパーアリーナ
 - ・ 優秀板金技能フェア入賞作品の中から工業会のPRできるものを展示する
 - ・ ホームページをPRするとともに、モニターで映像を映す
 - ・ 来場者にはホームページのドメインが入ったカードを配布する
 - ・ 来場者に配布できる会の広報小冊子を作る
 - ・ シフト確認
- 工業会役員名刺
 - ・ 試作品を見て表と裏の字体を変えて作成する
 - ・ 裏面にはエクセルに貼り付けられるデータを送付して各社のマークなどを挿入できるようにする。また、勤務先を明記し名前は入れないような形で作成する。
 - ・ 会のシンボルマークを作成して表面に入れる

埼玉県シートメタル工業会 ビジネスアリーナシフト表

1月24日関係者入り口8時から開きます
1月25日関係者入り口9時から開きます

AM担当の役員様は24日、25日ともに9時10分にブースに集合をお願いします
PM担当の役員様は24日、25日ともに13時までにブースに集合をお願いします。
出展者証を前もって送付予定にしています。
両日ともに昼食の用意はありませんのでよろしくお願いします。

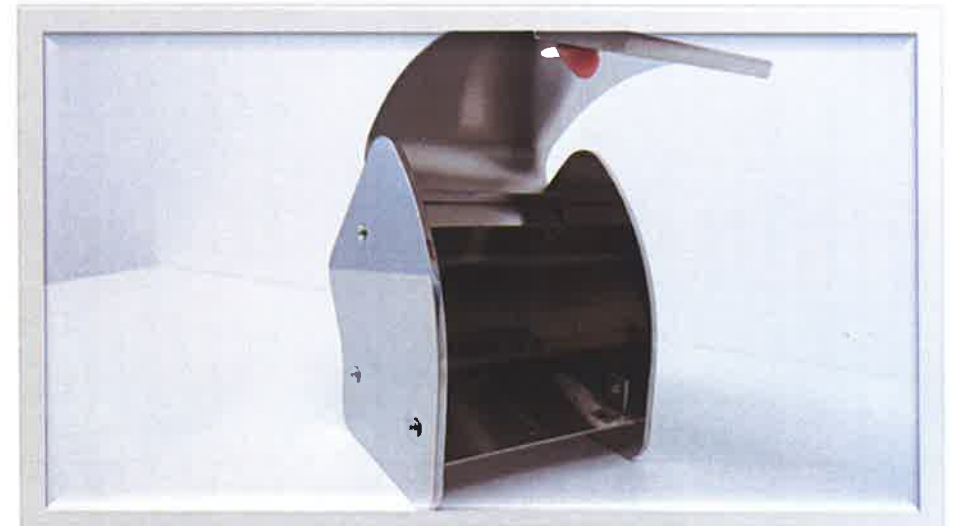
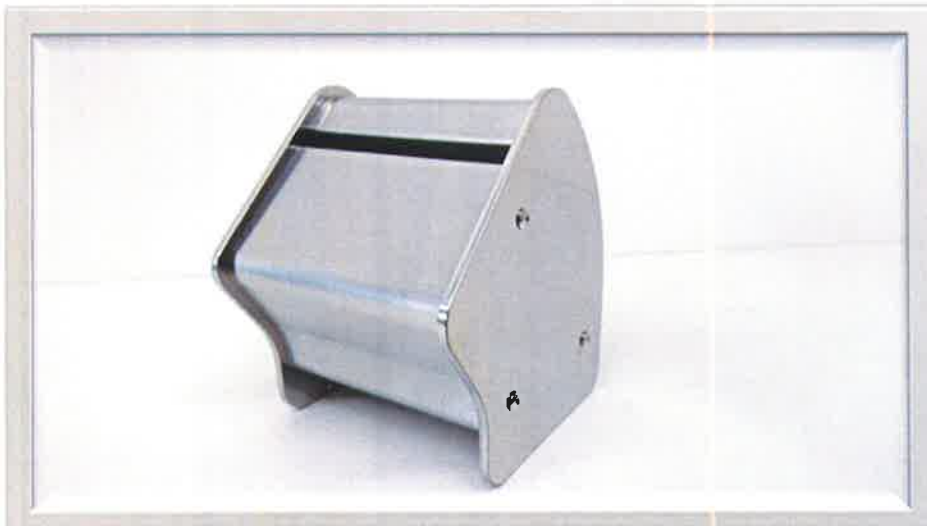
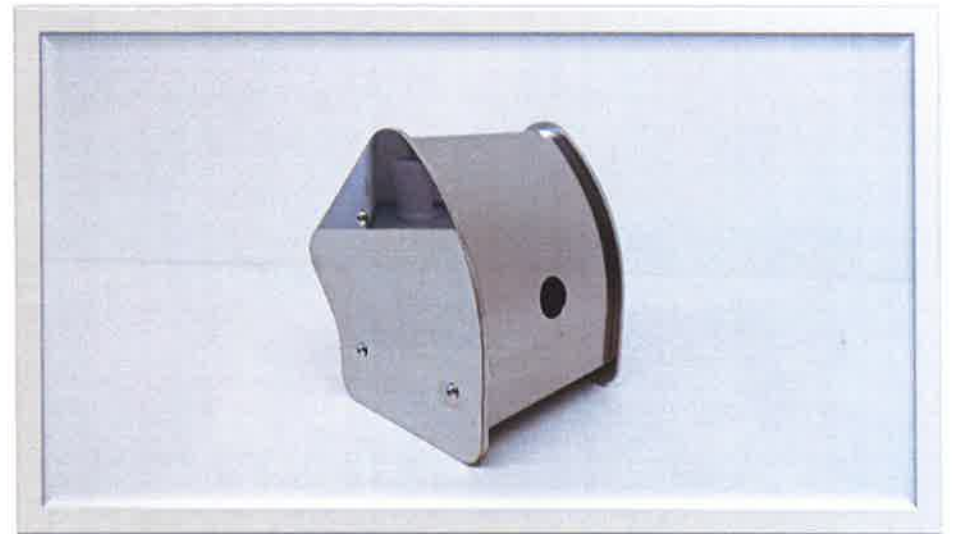
(敬称略)

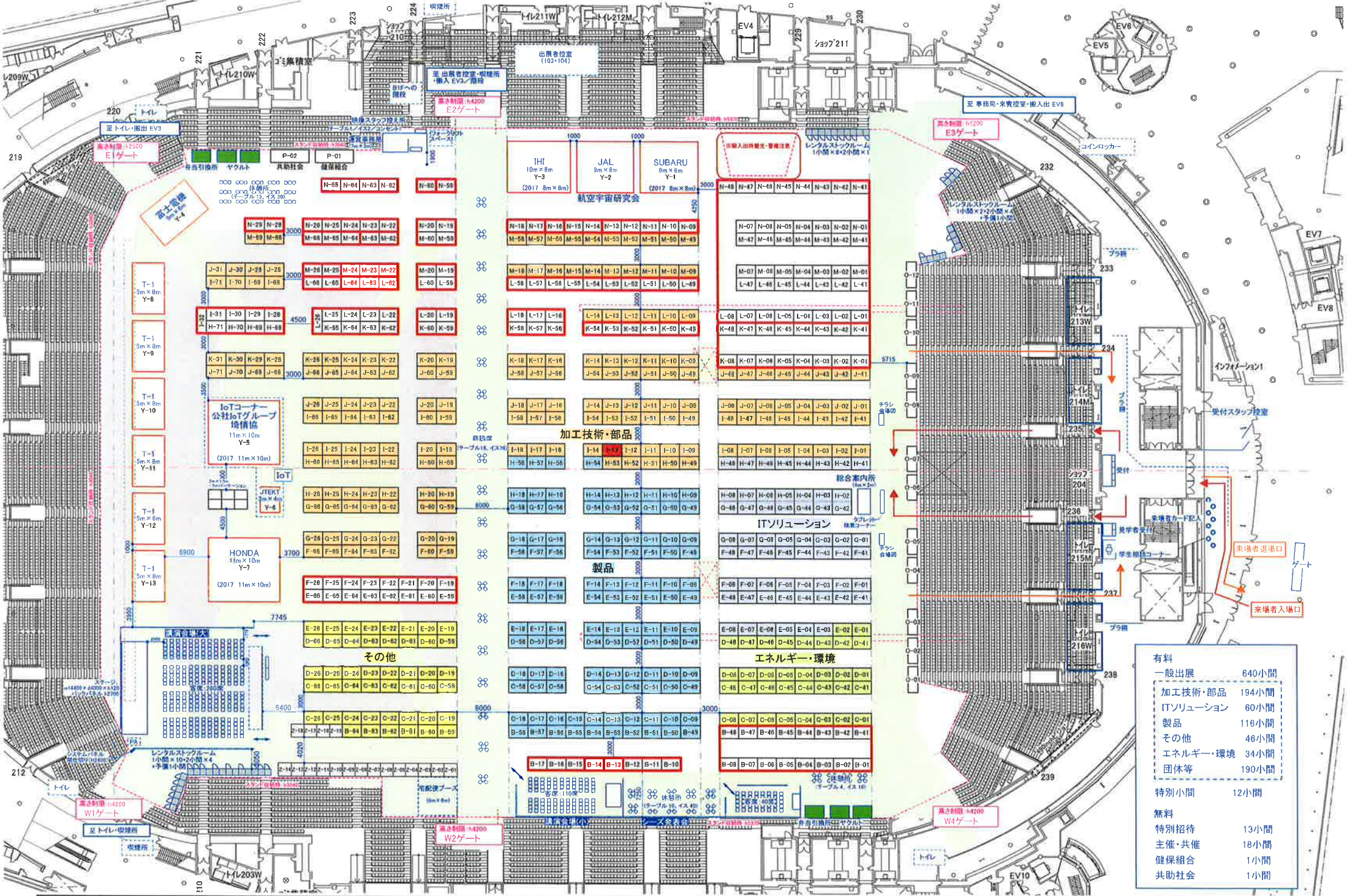
社名	工業会役職	代表者	24AM	24PM	25AM	25PM
株式会社ニッシン	相談役	渋谷 光博				
株式会社第一金属製作所	会 長	福田 敏明			○	
福田計器株式会社	副会長(生産部会長)	福田 治				○
有限会社ステンレスアート共栄	副会長(総務部会長)	永友 義浩		○		
テスコ工業株式会社	副会長(経営部会長)	内藤 浩正	○			
株式会社晃新製作所	生産部副部長	星野 耕一			○	
株式会社高須賀製作所	経営部副部長(兼会計監査)	高須賀 博一		○		
株式会社むさしのメタル	経営部副部長	金井 正		○		
株式会社ファイネス	生産部副部長	金杉 賢治				○
株式会社清水精機	総務部副部長	清水 貴博				○
株式会社相馬製作所	総務部副部長	羽山 勝彦	○			
株式会社赤土製作所	会計	赤土 嘉治			○	
東京製鎖株式会社	会計監査	小俣 克彦	○			
株式会社アマダ	事務局	市川 和生	○	○	○	○
	事務局	新井 光	○	○	○	○
		計	5	5	5	5

一般見学者は24日、10時～18時
25日、10時～17時になります。

ブースの設営は1月23日事務局にて執り行います。

埼玉県シートメタル工業会 貴名入れ





有料	
一般出展	640小間
加工技術・部品	194小間
ITソリューション	60小間
製品	116小間
その他	46小間
エネルギー・環境	34小間
団体等	190小間
特別小間	12小間
無料	
特別招待	13小間
主催・共催	18小間
健保組合	1小間
共助社会	1小間

- 埼玉県職業能力開発促進センター（ポリテク埼玉）よりご案内があり、生産性向上支援訓練に対する補助金対象団体でとのことで、来年度より補助金に沿った講習会を検討することとなった。内容は朝霧などでやっている講習を中心にニーズがあるものを検討することとした。

2017年度朝霧スクエア・FORUM246集合セミナー

タイトル	講師	開催日時	開催場所
若手プロ意識強化	社会保険労務士 牧野正雄氏	5月24日(水)～26日(金)	FORUM246
職場リーダー力強化	社会保険労務士 牧野正雄氏	6月14日(水)～16日(金)	FORUM246
部下がみるみるやる気になるコミュニケーションの技術	中小企業診断士 尾又啓介氏	7月28日(木)～29日(金)	朝霧スクエア
戦略をやり切る組織づくり	(株)シー・シー・アイ 平尾貴治氏、外山麻衣氏	8月3日(木)～5日(土)	朝霧スクエア
管理者に必要な人事労務実務の基本	社会保険労務士 牧野正雄氏	9月7日(木)～9日(土)	FORUM246
最強チームをつくるリーダーのノウハウ	中小企業診断士 尾又啓介氏	12月7日(木)～9日(土)	FORUM246
不良削減とムダ取り	中小企業診断士 尾又啓介氏	2018年3月8日(木)～10日(土)	FORUM246

会員企業の生産性向上に取り組む「事業取組団体」を募集！

事業取組団体の認定基準（応募要件）

次に掲げる要件を全て満たす事業主団体の中から、募集枠の範囲内で認定します。
（一定の要件を満たせば複数の団体が合同で事業に取り組むこともできます。）

（1）次のいずれかに該当する団体であること

イ）中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）第3条に規定する団体（事業協同組合等）

ロ）商店街振興組合、商店街振興組合連合会

ハ）商工会議所、商工会

ニ）一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人

※事業主に対する支援を主な目的として設立され、活動している法人に限る

ホ）その他、次の①～③のいずれにも該当する団体

①事業主を主な会員とし、当該事業主に対する支援を主な目的として設立され、活動している団体

②団体の目的、組織、運営及び事業内容を明らかにする規約、規則等を有する団体

③代表者が置かれているほか、事務局の組織が整備されている団体

（2）訓練を適切に実施できる事務運営体制を有していること

（3）会員企業に対する人材育成に継続的に取り組んでいること

（4）会員企業が抱える生産性向上に関する課題及び人材育成ニーズを的確に把握していること

（5）訓練を実施して会員企業の生産性向上に取り組む意欲と能力を有していること

（6）訓練の実施に必要な実績と経験を有した講師を用意できること

（7）訓練の実施に当たり受講者を15人以上確保できる見込みがあること

※受講者のうち8人以上は会員企業の方である必要があります。

申請・認定方法

埼玉職業能力開発促進センターホームページに事業取組団体の募集案内を掲載します。
申請受付期間内に認定申請書等を提出してください。提出された書類等について、認定基準を満たすことが確認できた場合は、募集枠の範囲内で事業取組団体を認定します。
認定申請書等の様式は、募集案内をホームページに掲載後、希望団体に配付します。

委託する主な業務の内容

（1）カリキュラムの策定

会員企業の生産性向上に関する課題や人材育成ニーズを踏まえて、カリキュラムモデルの中から実施するカリキュラムを選択し、必要なカスタマイズを行って策定します。

（2）訓練実施に向けた用意

・事業責任者の配置

・講師の用意

1人以上配置すること（受講者が30人を超える場合は30人ごとに1人以上）

※講師については、一定の要件が必要となります。

・テキストの用意

・訓練実施場所及び訓練用機器の確保

（3）受講者の募集・受付

（4）生産性向上支援訓練の実施及び訓練に附随する業務

・出欠管理、受講者からの問い合わせ等への対応

・アンケート調査

・業務完了報告書等関係書類の作成 等

訓練委託費

訓練実施に必要な経費について、委託費をお支払いします。
ただし、1コースあたり、以下の表の金額が上限になります。

■訓練実施に必要な経費とは・・・

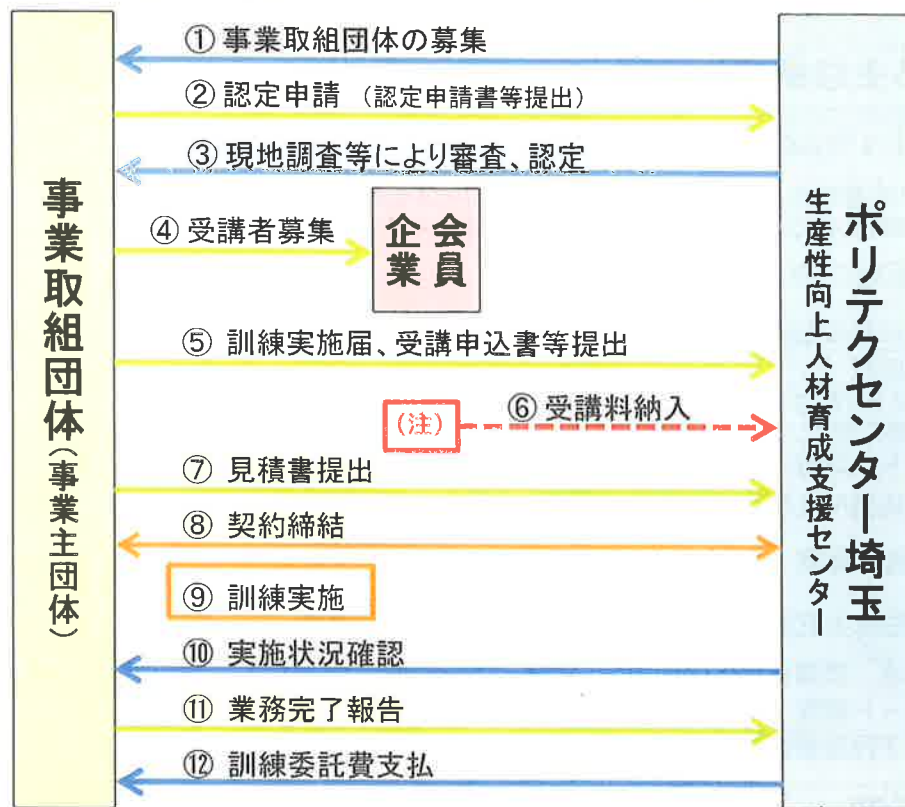
講師謝金、事務費、会場・設備借料、テキスト作成費・印刷製本費、旅費・交通費等

【委託費上限額（税別）】

	受講申込者数	
	15～19人	20人以上
12時間以上19時間未満のコース	45万円	50万円
19時間以上30時間以下のコース	54万円	60万円

※ただし、受講申込締切時点における受講申込者数が15人を下回った場合は、委託費の上限額は減額となります。

手続きの流れ



(注) 受講料は、会員企業が個別に当センターへお振り込みいただく方法、又は事業主団体を取りまとめてお振り込みいただく方法のいずれも可能です。
☐ 訓練コースの設定には一定の条件があります。

お問い合わせ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 埼玉支部
 埼玉職業能力開発促進センター（ポリテクセンター埼玉）

生産性向上人材育成支援センター

〒336-0931 さいたま市緑区原山2-18-8

TEL : 048-813-1081 / FAX : 048-813-1082

URL : <http://www3.jeed.or.jp/saitama/poly/>



会員企業の人材育成を継続的に取り組んでいる事業主団体の皆様へ

会員企業に生産性向上支援訓練を実施する事業主団体を募集します

生産性向上支援訓練とは

企業・事業主団体の労働生産性を向上させるために、生産性向上人材育成支援センター（以下「生産性センター」）が、民間機関、又は「事業取組団体」として認定した事業主団体に委託して実施する職業訓練です。

事業主（受講者）が抱える課題やニーズに合わせてオーダーメイドで訓練コースを設定して実施します。



生産性向上支援訓練（事業取組団体）の概要

- ◆受講対象者：会員企業の従業員（会員企業以外の企業の方も受講できます）
- ◆訓練時間等：12時間～30時間 ※会員企業の要望に合わせて訓練時間数を設定可能。
- ◆訓練実施場所：事業主団体又は会員企業の会議室・研修施設や外部施設 など
- ◆定員：15人以上30人まで（生産性センターが認める場合に限り、30人を超える定員設定も可能）
- ◆受講料：訓練時間に応じて、1人当たり5千円～6千円（税別）

訓練分野及びカリキュラムの例

生産・業務プロセスの改善

- 生産管理
- 品質保証・品質管理
- 流通・物流
- 管理・事務処理（バックオフィス）

- ・生産現場の問題解決
- ・サービス業におけるIE活用
- ・原価管理とコストダウン
- ・品質管理の基本・実践
- ・流通システム設計
- ・クラウド活用入門 など

横断的課題

- 組織マネジメント

- ・IoTを活用したビジネス展開
- ・ナレッジマネジメント
- ・知的財産権トラブルへの対応 など

売上げ増加

- 営業・販売
- マーケティング
- 企画・価格
- プロモーション

- ・統計データ解析とコンセプトメイキング
- ・顧客情報管理
- ・実務に基づくマーケティング入門
- ・マーケット情報とマーケティング計画
- ・製品・市場戦略
- ・プロモーションとチャネル戦略 など